



**尾去沢山神社祭典**

5月14日から15日にかけて尾去沢山神社祭典が行われ、多くの人で賑わいました。

山神社祭典は、尾去沢鉱山の繁栄を願って行われており、閉山後も地域の活気を保つため、地元有志により続けられています。

祭典は、14日の市指定無形民俗文化財「からめ節金山踊り」の奉納で幕を開け、15日には、メイン行事として創作踊りかなやまソーランが披露されました。地元の子どもたちや有志およそ300人による演舞に、訪れた観客からは歓声と拍手が送られました。



# まちの話題

## 春の十和田八幡平観光物産展

4月28日から30日にかけての3日間、道の駅かづののあんたらあで春の十和田八幡平観光物産展が開催されました。会場には鹿角の特産品を販売するブースが並び、多くの観光客で賑わいました。また、スイーツフェアが行われ、期間限定として、黄金とんかつバーガーやたんぱマカロンなどが振る舞われました。

期間中は祭り展示館が無料開放され、花輪ばやしの屋台が来場者を楽しませました。



## かづのごどもフェアで賑わい

5月5日のこどもの日に、花輪商店街でかづのごどもフェアが開催されました。花輪小学校のマーチングバンドやかわいい衣装に身を包んだ子どもたちによる稚児行列が行われ、来場者を楽しませました。商店街には流しうめんをはじめ、さまざまな屋台が並び、競技かるたやeスポーツなどのイベントが行われました。天候にも恵まれ、会場はたくさんの子どもの笑顔で溢れました。



## 鹿角市植樹祭

5月21日に、大湯ストーンサークルで鹿角市植樹祭が開催されました。

はじめに、間伐推進優良林家コンクリートの表彰セレモニーが行われ、功労者に賞状が授与されました。続いて、市内小中学校の児童生徒や林業関係者など参加者およそ200人が、ブナやミズナラなどの幼木を植樹しました。

好天が続く中、この日は久しぶりの雨天となり、恵みの雨に打たれながら、子どもたちは友だちと協力して苗木を植えていました。



## 消防救助技術秋田県大会 消防署内選考会

5月16日に鹿角広域消防署で、消防救助技術秋田県大会に向けた選考会が行われました。

消防署員は「安全・迅速・確実」の3つを掲げ、高さ約15メートルのはしごを登ったり、要救助者を引き上げたりと、実際の救助現場を想定した競技に取り組みました。見学に訪れた保育園の園児



らは、規律正しい機敏な動きで臨む消防署員の姿に、「速い」「かっこいい」などと驚きの声をあげていました。

## ちびっこ警官が出勤

春の全国交通安全運動の一環として、5月13日に花輪定期市場でちびっこ警官による街頭キャンペーンが行われました。

花輪さくら保育園の園児が警官を模した制服を身に付け、元気な声で交通安全を呼びかけました。園児らは「交通ルールを守ってください」などと声を掛けながらポケットティッシュやチラシを配布しました。受け取った買い物客や出店者は、ちびっこ警官のかわいらしい姿に目を細め、「ありがとう」「気をつけます」と応えていました。



## チャレンジデーのEメール交換

チャレンジデーにむけて、5月13日に児玉市長と対戦相手の大分県杵築市の永松市長が電話でEメールを交換しました。

本市がスキーと駅伝のまちを掲げていることや、杵築市では卓球やマラソンが盛んであることなどを互いに紹介しました。児玉市長は、浅利純子さんと杵築市出身の安部友恵さんが大阪マラソンで1勝1敗の引き分けであることについて触れ、お互い頑張りました。



## 広報かづの「まちの話題」掲載写真は無料で提供しています。

このページに掲載している写真は、無料で提供しています。写真を希望される方は、お問い合わせください。(著作権などの関係で提供できない場合があります)

政策企画課 政策推進班  
☎ 30・0205

## 子どもの読書活動優秀実践校の受賞

八幡平中学校が子供の読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を受賞し、4月26日、児玉市長を訪れました。

八幡平中学校では、子供に読書の楽しさや意義を伝えるための読書推進活動が積極的に行われています。図書委員長の齊藤さくらさんはこれらの取り組みについて、「小学生への読み聞かせや5分間で本

の魅力を語るビデオバトル、親しみをもてる図書館づくりといった取り組みに力を入れています」と話しました。

